

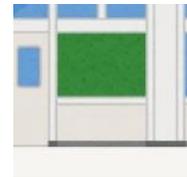
あやま 「**過ちて改めざる、これを過ちという**」

校長 桐野 和之

「過ちて改めざる、これを過ちという」。この言葉はどのような意味かわかりますか。まず「過ち」という言葉の意味は「ついうっかり失敗してしまったり、間違ったりしてしまうこと」を言います。そして、「改めざる」という言葉は「改めないこと」、つまり「うっかり失敗したことや間違ってしまったことを二度としないように改めようとしな、あるいは直そうとしない」という意味です。また、その次にある「これを過ちという」というのはつまり、「このことを本当の過ち、本当の失敗であり間違いである」という意味です。



さて、この言葉は中国の孔子の言った言葉です。孔子が生きていたのは今から2500年以上前の中国です。孔子は人としての生き方について深く考え、人としての礼儀や態度、思いやりの心などをとても大切にしました。さらに、政治家に対しても、政治をする人自身が礼儀や態度、思いやりのある心づかいなどを大切に、道徳を重んじた政治を行うべきだと考え、中国の各地を回って、それぞれの国の政治を行う人たちにその考えを広めようと努めました。しかし、その願いは、なかなか実現できませんでした。思いが果たせなかった孔子は、自分が産まれた魯という国に戻り、たくさんの弟子たちを教えることに専念するようになりました。そのようなある日、孔子は弟子たちに、「人はいろいろと失敗してしまうものだ。それは仕方のないことである。だから、そのような失敗を二度としないように改めていくことが、人としてとても大切な生き方なのである。しかし、失敗をしたにもかかわらずそれを反省しようとせず、直そうともしないとなれば、そのような考え方や態度こそが、人としての生き方の大きな過ちなのである」と教えたのです。そのときの言葉が「過ちて改めざる、これを過ちという」という言葉だったのです。



ところで、皆さんも、ついうっかり間違えたり、失敗したりするようなことがあると思います。そのようなとき、すぐに「ごめんなさい」「すみませんでした」と謝ると思います。そして、二度とそのようなことをしないように、気をつけようと思うことと思います。そのようにすることが、人の生き方としてとても大切なことなのです。その反対に、言い逃れをしたり、ごまかしたりすることは、よくないことです。ついうっかり間違えたり、失敗したりしたときには、恥ずかしいという気持ちがかかるかもしれませんが、すぐにそれを認めて謝るとともに、二度とそのようなことをしないように努力すべきです。



孔子は人としての生き方にかかわるすばらしい教えをたくさん残しました。そこで、孔子が亡くなった後、多くの弟子たちが、孔子の教えてくれたすばらしい言葉を『論語』という本にまとめました。「過ちて改めざる、これを過ちという」という言葉も『論語』のなかにある言葉の一つです。みなさんにも一度、この論語を読んでみてほしいと思います。

貫井中学校に赴任して

第3学年担任（数学科） 山形祐治

今年度、足立区立花畑北中学校より異動して参りました山形祐治と申します。貫井中学校の生徒の皆さんと1ヶ月生活をしたこととなります。振り返ってみると、貫井中学校の生徒の皆さんは、数学の授業では、「他の人が書いた解答を読み取りクラスの皆に発表する活動」や「グループワークを基本とした学び合い」に取り組み、お互いを高め合うことができています。



また学級では、生徒委員会活動・係活動などを一生懸命に取り組んでいます。貫井中学校の生徒の皆さんの廊下に響き渡る元気のよい挨拶、学び合おうという姿勢、前向きな思考など、どの部分をみても、とても素晴らしいです。

このような環境で、生徒の皆さんと共に成長できることがとても嬉しく思います。これから貫井中学校で、保護者の皆様や地域の皆様の期待に応えられるような教育活動を展開していこうと考えています。

2年生・3年生は私にとって、貫井中学校の先輩です。着任したばかりで、貫井中学校の伝統・文化を知らないことがたくさんあります。ぜひ、いろいろと教えてほしいと思います。よろしく願いいたします。

第1学年副担任（英語科） 八田大空

今年度から新規採用で貫井中学校に来ました、英語科の八田(はった)大空(ひろたか)と申します。1年C組の副担任になりました。部活動は野球部を担当します。

初めて貫井中学校に来たときに、2・3年生のしっかりとしたあいさつに非常に感動しました。大きな声で笑顔のあいさつは、非常に気持ちの良いものです。どこの国でもあいさつが行われているように、あいさつは私たちの生活の基本です。貫井中学校の伝統でもあるあいさつをこれからも続けていきましょう。

そして、始業式での皆さんの歌声や姿勢から貫井中学校の生徒の一人としての自覚を感じました。また、1年生が入学してきて、上級生としての自覚も更に芽生えてきたでしょう。2・3年生なら1年生の模範になると思います。

さて、1年生の皆さんは、新しい学校生活にまだ緊張や不安でいっぱいではないでしょうか。その中でも入学式での担任の先生から呼名をされた際のたくましい返事は、非常に印象深かったです。中学校での3年間は、身体はもちろん、心も大きく成長する時期です。先輩から良いところをたくさん学び、自分のものにしてください。



きっと有意義な中学校生活を送ることができるでしょう。それが今後の自分自身の財産になります。

それでは、すてきな1年間を過ごせるようにお互いに一日一日を大切にしていきましょう。どうぞよろしくお願い致します。

朝礼講話 4/16

日常生活の中で、気持ちいいなと思う時があります。それは何気なくされるあいさつです。近所の人、自分の子どもの友人、生徒や教職員、保護者の方々から何気なく「こんにちわ」「おはようございます」「きょうなら」「こんばんは」などとあいさつを受けるととても気持ちが良くなります。

何か気分がすぐれない時でも、気持ちが明るくなります。何か力を得たような感じになります。気持ちが暗かったときでも、何となくうれしくなります。あいさつには、何か大きな力があるように思えてきます。私の人生経験からそのように考えます。



皆さんには、貫井中の伝統「あいさつ」をこれからも大切にしたいと思います。また、あいさつは人とコミュニケーションを図る大切な習慣です。これから長い人生を生きていく君たちが、他の人と良い関係を築いていくきっかけになると思います。学校内外で、ぜひ大切にしてください。

逆に、今までの人生経験から振り返って気分悪くなったり、気持ち悪くなったりする場合があります。

それは、人から嫌なことを言われたり、からかわれたり、さらには叩かれたり、蹴られたりする時です。本当に気分が悪く、気持ちが悪くなります。やっている方は楽しんでいるかもしれません。しかし、受け手は絶対にそのような気分にはなれません。そのような経験はみなさんにはないですか。たとえ冗談で言われても冗談として受け止められなかったり、ふざけで叩かれたりしたとしても腹が立ちます。



言葉であっても、行為であっても、両方とも暴力に等しくなります。暴力は嫌です。理不尽です。知らず知らずのうちにそのようなことをしているときはありませんか。当然いじめになってしまいます。皆さんには、楽しい中学校生活を送ってもらうために、十分に注意してもらいたいのです。よろしくお願いします。

平成30年度 学習環境アンケート調査（5月）

*アンケート結果は全学年の集計結果。結果を基に自己の学習を振り返ってみましょう。

1 学校の授業の復習はどの程度やっていますか。

ア 必ず毎日、授業があった教科の復習をする	6.6%
イ 何日かまとめてやる	56.5%
ウ ほとんどやらない	36.9%

2 学校から出された課題（宿題）はやっていますか。

ア 必ずやっている	76.4%
イ だいたいやっている	21.8%
ウ ほとんどやっていない	1.8%

3 授業中しっかりノートをとっていますか

ア 重要なことや自分のメモも含めしっかりととっている	64.4%
イ 先生が板書したことはノートにとっている	29.8%
ウ 先生の板書を含めノートはあまりとっていない	5.8%

4 毎日、家庭学習にどれぐらい取り組んでいますか。

*塾での学習時間は含みません。家庭での自学自習の時間のみです。

ア 毎日3時間以上取り組んでいる	2.7%
イ 毎日1以上2時間以内で取り組んでいる	44.4%
ウ 毎日30分以内に取り組んでいる	29.0%
エ ほとんどやらない	23.9%

5 あなたは塾に通っていますか。

*5教科：国、数、英、社、理 3教科：国、数、英

ア 5教科の塾に週何度か通っている	16.3%
イ 3教科の塾に週何度か通っている	38.7%
ウ 塾には通っていない	45.0%

6 あなたは分からないことを先生に質問していますか。

ア よく質問する	13.0%
イ ときどき質問する	56.0%
ウ ほとんど質問しない	31.0%

7 あなたはスマホ（携帯）等を持っていますか。

ア 持っている	78.0%
イ 持っていない	22.0%

部活動等の報告

陸上競技部…第2回江東区スプリングトライアル：平成30年4月21日(土)

結果：中学男子走幅跳 3年 Sさん 5m88 第2位

第21回豊島区春季陸上競技大会：平成30年5月3日(木)

結果：男子共通走幅跳 3年 Sさん 5m66 第5位
2年 Aさん 5m46 第7位



野球部…中体連春季大会

結果：一回戦 シード 2回戦0-15 開進二中(敗退)



卓球部…第1回 ニック・深川カップ：平成30年4月22日(日)

結果：男子団体 Cクラスの部 優勝

第42回練馬区中学校春季卓球大会：平成30年4月29日(日)、5月3日(土)

結果：男子団体 ベスト8

男子ダブルス 3年 Kさん・Mさん組(ベスト16)

2年 Sさん・Nさん組(ベスト16)

男子シングルス 3年 Kさん(ベスト32)、Mさん(ベスト32)

2年 Sさん(ベスト64)、Nさん(1回戦敗退)

1年 Sさん(ベスト32)、Mさん(1回戦敗退)



バドミントン部…練馬区中学校春季バドミントン大会：平成30年5月4日(金)、5月5日(土)

結果：団体戦 男子 1回戦2-0 豊溪中 2回戦0-2 光一中(敗退)

女子 1回戦1-2 旭丘中(敗退)

男子ダブルス 3年 Kさん・2年 Kさん組(2回戦敗退)

2年 Sさん・Tさん組(2回戦敗退)

2年 Hさん・Yさん組(1回戦敗退)

男子シングルス 3年 Kさん(ベスト16)、Tさん(1回戦敗退)

2年 Gさん(1回戦敗退)

女子ダブルス 3年 Oさん・Sさん組(ベスト16)、Oさん・Hさん組(2回戦敗退)

Kさん・Sさん組(2回戦敗退)

女子シングルス 3年 Mさん(ベスト16)、Kさん(2回戦敗退)

Kさん(2回戦敗退)

2年 Yさん(ベスト16)

